

★手軽で釣り方が簡単なライトアジは女性ファンも多い



抜群の安定度で期待に応える 東京湾のライトアジは冬も好調

東京湾奥平和島出船

撮影◎竹川啓二



▲アタリが遠いときも手を休めずコマセを振って時合を待つ

▶上アゴに掛ければタナが合っている証



▲サイズは20～25センチがアベレージ

▲ベテランはさすがの腕前で41尾を釣り竿頭
▼貸しビシは横目のアンドンビシ40号、船宿仕掛けはハリス1.5号 2本バリ



◀◀イシモチやカサゴも交じってくる

周年楽しめる釣り物は色いろいろあるが、中でも抜群の安定度で釣り人の期待に応える優良ターゲットの一つが東京湾のライトアジ。今冬も良日は一日船でトップ1束超え、半日船でも50尾以上の釣果が見られる。

取材した平和島の「まる八」は午前7時20分に桟橋を離れ、午後2時半に帰港するショートライトアジ乗合で出船。ほどよく釣りが楽しめるので、夕食前に魚をさばく時間にも余裕があるのでちょうどいいと釣り人の評判は上々。

京急・平和島駅もしくは京浜東北線・大森駅まで送迎もしてくれるから電車釣り派にもおすすめだ。

(詳細は54ページ参照)



▲釣り場は川崎～横浜沖の水深20メートル前後、指示ダナは底から2メートル

